

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 15 日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 4 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	10 人	4 人	0 人	14 人

前回の改善計画	
・ 利用前に情報の発信を行い全スタッフが情報共有できている ・ 個別担当を中心とし、必要としている支援の理解、目標を明確にし支援していく ・ 積極的な声掛けで本人の不安を早期解消し関係作りを行う	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・ 利用前に情報を共有し対応を検討したり、個別担当中心にカンファレンス実施できたが、全職員共通意識の元、関われない事があった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	11	2	3	17
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	13	2	2	17
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	0	11	6	0	17
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	10	7	0	17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 利用開始前に CM から基礎疾患、ADL、家族構成、関係性、サービス利用の目的など細かく情報をもらっているため、初回利用時から対応する時の注意点を把握した上で関わる事ができている。 ・ 本人、家族の希望を利用前に確認し悩みや不安を理解するよう努め、ニーズを把握した。 ・ 1 日でも早く慣れて頂けるように情報収集してその内容を共有して対応できるようにした。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ ご本人の細かな所まで一部スタッフが把握できていなかった。 ・ サービス利用時に、支援ができていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ 利用開始前の情報発信する際に基本情報と合わせご本人、ご家族の思いや必要としているニーズを全職員で共有する。 ・ 初回利用から蜜にコミュニケーションを図り関係性作りを積極的に行う。 ・ ご家族と情報を共有し必要とする支援を適宜確認し状態に合わせた対応を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年 11月 15日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 4人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	8人	1人	14人

前回の改善計画

- ・目標に対して取組みを発信、評価は2週間後に行うを徹底し修正、追加していく
- ・アセスメント時にご家族の思いも確認、本人の思いと職員の思いを合致し目標を作成する
- ・スケジュールを立て計画的に実施する

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・個別担当を中心とし、初回利用時から対応表を作成し全職員に周知しカンファレンスも定期的の実施できていたが、担当職員によってバラつきがあった。また、目標の理解が乏しく計画的に取り組めない事があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	7	6	4	17
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	8	7	0	17
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	9	8	0	17
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	3	10	4	17

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ご利用者様の状態を見ながらどのようにした方がいいのか考えながら昼礼時等で発信できている。
- ・関わりの中で、ご本人への励ましや役割として目標をお伝えしやる気をアップして頂いた。
- ・ご利用者様の改善に向けてスケジュールを立てて取り組んでいた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・個別担当によってご利用者様の取り組みに差がある。
- ・1人1人ができている事や実践して良かった事があったと思うがそれを発信する機会が少なかった。
- ・取り組み後の評価、修正ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・アセスメントを行いご本人、ご家族の目標を理解し計画を立て取り組む。
- ・目標設定を明確にし、計画的に評価、修正、追加を行い取り組んでいく。
- ・カンファレンスを実施し、決定した対応を全職員が統一して取り組める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年 11月 15日

3. 日常生活の支援

メンバー 4人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	7人	7人	0人	14人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・各ご利用者様の以前の暮らし方、昔の生活歴、現在の生活状況を把握し改善計画、日々の支援に反映させる・本人の気持ちや体調変化に気づき、昼礼、ミーティングを通し発信、共有ができる・本人の声にならない声を救い上げチームで共有し支援に反映させる
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・体調変化にはすぐに気づき昼礼や申し送り等で発信、情報を共有できていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	3	10	3	17
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	10	2	0	17
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	7	10	0	17
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	12	2	0	17
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	10	4	0	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・体調変化はすぐ共有し統一した対応ができている。・ご本人の生活歴、職歴、好きな食べ物、特技、趣味などをお話ししながらお聞きし好みや考えを少しでも理解しようとした。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・全員の以前の暮らし方を把握できていない。・認知症の症状のある方と関わり、うまく伝えられない気持ちや願いをくみ取る様に努力したが表面的な関りが多くなってしまった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・本人の気持ちや体調変化に気づき、昼礼、ミーティングを通し発信、共有ができ迅速な対応ができる。・ご利用者様の自宅での生活、以前の暮らしについて把握しプランや日々の支援に反映させる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年 11月 15日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 4人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	6人	8人	0人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・本人を取り巻く地域資源について情報を収集し環境を把握する ・ご自宅での様子、苑を利用していない時の本人の様子をご家族様、ケアマネから情報収集し苑での様子と合わせてご家族とスタッフ間で共有する
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源についての知識が乏しくご本人と地域をつなぐ支援は足りていないがご家族様とは苑での様子やご自宅での様子等情報交換を常に行い、支援に活かせるよう努めていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	8	9	0	17
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	7	9	1	17
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	8	6	3	17
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	4	9	4	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族には苑での様子をお伝えしたりご自宅での様子を教えて頂いたりしてその情報を苑での支援に活かせるよう努めている。 ・地域の資源について民生員や運営推進会議から情報収集した。 ・ご利用者様に合わせた生活スタイルを守りサービス提供ができています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご自宅で1人になる時間の過ごし方について不安な方がいる。特に認知症のある方については把握ができない。 ・一部の職員が地域の社会資源を把握できていない。 ・地域との関わり、近所、知人について把握できていない事が多い 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源について理解し、ご本人を取り巻く地域資源とは何かを把握し支援に活かせる。 ・ご自宅での様子をご家族様、ケアマネから情報収集し苑での様子と合わせてご家族様、職員間で情報の共有ができる。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 15 日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 4 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	6 人	8 人	0 人	14 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域の資源がどういったものがあるのかカンファレンスの場を用いて各自に周知 地域支援と事業所で支えながら本人のニーズに沿った支援を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 全職員が地域資源について理解するところまでいかなかったが、ご本人やご家族にニーズに合わせた利用提供をし柔軟に対応できていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	5	8	3	17
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	10	3	0	17
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	9	5	0	17
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	9	7	0	17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて地域包括支援センターや民生員からの意見を参考にし対応できた。 ご本人、ご家族の状況や都合に合わせて利用形態を追加したり変更したりと柔軟に対応できていた。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 状況の悪化があった時の対応や状態経過観察等、一部の職員しか対応にあたっていない。 状態の変化に気が付けない事があった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 地域支援と事業所で支えながら本人のニーズに沿った支援を行う。 細かな状態の変化にも気づき、スタッフ、ご家族間で情報共有する。 事業所特性を活かしご利用者様 1 人 1 人のニーズに合わせた柔軟な支援を提供する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 15 日

6. 連携・協働

メンバー 4 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	6人	7人	人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活動やイベントに参加し交流を深める ・全スタッフが参加できるよう参加職員の偏りがないように関わっていく
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より地域との交流機会は増えてきているが、参加職員に偏りが生じている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	5	4	8	17
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	2	5	10	17
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	6	2	9	17
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	4	10	2	17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・苑のお祭りや雑巾プロジェクト、地域の祭り、草取り、バレーボール等に参加し地域の方々との交流がはかれている。 ・担当ご利用者様の退院カンファレンスに参加したり、担当者会議に参加する事ができた。 ・秋祭り、小学校の町探検、児童館での作品プレゼントなど地域住民の来苑機会は増えている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議や担当者会議でなるべく多くのスタッフの参加を予定するが業務時間等で 1, 2 人になってしまう。 ・地域との交流は一部の職員に偏りがちになってしまう。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活動や行事に積極的に参加しなるべく参加職員の偏りがなく関わっていく。 ・職員が運営推進会議や担当者会議に参加できるように事前に調整を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 15 日

7. 運営

メンバー 4 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	6人	6人	人	14人

前回の改善計画	
・多機能長岡藤沢としての目標を周知し全スタッフで意識を揃えてよりよい事業運営に取り組む ・地域との関わりを積極的に行い、必要とされるような事業所作りに取り組む	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・事業所目標は適宜発信し全職員で意識を合わせる努力をしたが足並みを揃えることに苦戦した。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	2	8	6	1	17
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	9	5	0	17
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	10	5	0	17
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	7	7	3	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・意見や苦情は次に活かせるように連日申し送りをして全体周知に努め、サービス向上を図っている。 ・ご利用者様やご家族、地域の方からの意見を元にアセスメントやニーズの提供に反映させている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域との連携について具体的な内容が不明確であったり、行動の停滞がある。 ・意見は出てもまとめられず情報が埋もれがちに思う。 ・全職員が「より良い苑にする」という意識統一ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・多機能長岡藤沢としての目標を周知し全職員で意識を揃えてよりよい事業運営に取り組む ・ご利用者様、ご家族様、地域の方からの意見を真摯に受け止め迅速に対応しサービスの向上に努める。 ・出た意見に対し対応を明確にし全職員で共有し対応していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 15 日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 4 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	8 人	6 人	0 人	14 人

前回の改善計画

- ・ヒヤリハット、事故報を通し原因の検証、事故再発防止に努める
- ・定期的な苑内研修の実施で個々のスキルアップを目指す

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・リスク委員会を中心に事故啓発や再発防止に向けた検討をカンファレンスを通じて全職員で行う事ができた。苑内研修も定期的の実施できていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	8	5	2	17
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	8	7	2	17
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	5	12	17
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	8	7	0	17

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ヒヤリハット、事故報を毎回しっかりと検討し再発防止に努めている
- ・リスク委員会を通し事故防止の啓発を行っている。
- ・苑内研修を通して職員のスキルアップ、自己啓発を促している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・職場外研修にあまり参加できていない。
- ・研修には参加できる時はしているが、スキルアップにつながらなかった。
- ・ヒヤリハットや事故報が出てからではないとそのリスクについて深く考えられていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・ヒヤリハット、事故報を通し原因の検証、原因について深掘りをし事故再発防止に努める。
- ・日常業務の中に潜むリスクについて昼礼時等で共有しリスクマネジメントを行っていく。
- ・苑内研修や技術指導を通し、個々のスキルアップを目指す。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 15 日

9. 人権・プライバシー

メンバー 4 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	11 人	0 人	0 人	14 人

前回の改善計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・ プライバシーや身体拘束、虐待に対して研修を実施し、また都度発信し意識が薄れないようにする ・ 言葉や生活空間、環境も虐待の要因として意識をしていく ・ 制度についての理解を研修を通し行っていく 	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体拘束や虐待は行っていない。研修を通してプライバシー保護や虐待、身体拘束について個々で考える時間を作り日々の関わりに反映させる事ができた。成年後見制度についての理解が全職員に行えなかった。 	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12	5	0	0	17
②	虐待は行われていない	12	4	1	0	17
③	プライバシーが守られている	9	6	2	0	17
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	6	6	4	17
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	9	0	0	17

できている点	200 字程度で、できていること、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の関わり方が身体拘束、虐待の要因となっていないかその都度考えながら対応している ・ 身体拘束、虐待に対しての話し合いを頻繁に行い、防止に努めた。 ・ その方の行動や発言、考え方を尊重した関りをする事ができた。 ・ 必要な方に成年後見制度を利用する支援をケアマネが行った。 	

できていない点	200 字以内で、できていないこと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 成年後見についての理解がスタッフによって差がある。 ・ 対応についてお待たせしてしまう場合がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修や定期的に自己の関わりを振り返る機会を設けプライバシー保護、身体拘束、虐待について意識が薄れないようにする。 ・ 成年後見制度についての勉強会を行う。 	